



▲県指定天然記念物のビヤッコイ

●運行日・便数 月・水・金曜日／各3便

表郷クリニックを起点に、地域の北東方面を走る下羽原コースと、北西方面を走る小松・古関コースの2路線が、平成25年から運行しています。車両は国の補助を利用し購入したもので、側面にはダグライザーとしらかわんが描かれています。

下羽原コースの沿線には、氷河期から存在していると言われる植物のビヤッコイ、小松・古関コースの沿線には、和泉式部庵跡と化粧の井などがあります。

表郷地域巡回バス



表郷地域巡回バス



こみねと (市循環バス 南循環)



▲県指定天然記念物の町屋の二本カヤ

●運行日・便数 月・金曜日／各2便
▽買い物物用 火・木曜日／各2便

大信老人福祉センターから矢吹方面に向かって地域を東西に走る路線が、平成17年から運行しています。車両は、友好都市を締結している埼玉県戸田市から寄贈されたもので、側面には小峰シロとしらかわんが描かれています。

沿線には、樹齢千年と言われる町屋の二本カヤなどの文化財や宿場町の町並みがあります。

大信地域自主運行バス



大信地域自主運行バス



こみねと (市循環バス 中循環)



▲アルカリ性単純温泉のきつねうち温泉

●運行日・便数 月・金曜日／各3便

きつねうち温泉を起点に、地域の西側方面を走る釜子コースと、東側方面を走る小野田コースの2路線が、平成25年から運行しています。車両は国の補助を利用し購入したもので、側面にはダグライザーと小峰シロが描かれています。

両コース沿線には、アルカリ性単純温泉の宿泊施設きつねうち温泉や、江戸時代に東地域を治めていた越後高田藩の陣屋跡の釜子陣屋跡などがあります。

東地域巡回バス



東地域巡回バス



こみねと (市循環バス 中循環)

◎特集 ラッピングバス事業

親しみやすいバスで運行

市では、バスに親しみを感じていただくことや観光PRを兼ね、市公認の3キャラクターや観光資源を描いたラッピングバスを運行しています。今月号では、市内を走る各地域のバスを紹介します。

こみねと(市循環バス)

JR白河駅を起点に市街地の東側を走る中循環と、南西側を走る南循環が、平成19年から運行しています。

中循環のレトロバス側面には、小峰城や白河ラーメン、白河だるまなどの観光資源が、南循環のバス側面にはダグライザーと小峰シロが描かれています。

中循環の沿線には南湖公園、南循環の沿線には県文化財センター白河館まほろんなどがあります。

●運行日・便数 月・土曜日／各6便 ※土曜日の最終便は運休



▲県文化財センター白河館まほろん

Topic

黄色い「つばめ」が期間限定で運行

本市と棚倉町を結ぶ「白棚線」は、大正5年に「白棚鉄道」として開業しました。昭和19年には不要路線としてレールが撤去されましたが、戦後に復元を望む声があり、昭和32年に全国でも珍しい専用道をバスが運行する「白棚線」が開業しています。現在は、専用道の部分は減少しましたが、今でも当時の面影を残した区間が点在しています。

今回、昭和35年から46年にかけて、国鉄バスとして活躍した黄色い「つばめ」の復刻デザインバスが、8月31日(日)までの期間限定で運行します。この機会にぜひご乗車ください。



●運行便
▷平日 白河駅発 午前9時15分、午後1時35分、5時35分／磐城棚倉駅発 午前6時57分、10時35分、午後3時47分
▷休日 白河駅発 午前6時00分、10時55分、午後3時35分、7時00分／磐城棚倉駅発 午前7時00分、午後12時35分、5時20分
※都合により通常カラーのバスで運行する場合があります。
☎本庁舎地域支援課 ☎1111 内2255